

8 子育て支援や児童虐待防止、里親制度についてご意見や必要だと思う支援等がありましたら、ご記入ください。(任意)

※一部抜粋

No.	年齢	自由意見(任意) 192 件
1	30 歳～39 歳	虐待している親の精神的な支援
2	20 歳～29 歳	子育て支援はそこそこ充実している(中学校の完全給食等、明石市のような充実した支援を望んでいる)ものの、周知が足りないように感じる。
3	40 歳～49 歳	就園児でも親子で参加できるイベントをして欲しい
4	40 歳～49 歳	簡単なことではないけれど、親御さん自身の自己肯定感を育むことや子どもは親の持ち物ではないこと、思い通りには育たないということを知ってもらうことも大事なのかなと思います。虐待を受けて育ってしまった方にはその連鎖があったり、それを断ち切られるような心のケアも大事なことのかなと。長引くコロナで経済的な事情もあるし、経済的にも心にも余裕がないと、自ら学ぼうとすることや、他人とつながろうという気持ちも生まれにくいとは思いますが、連日の虐待のニュースを見るたびに心を痛めてしまいます。母親教室やパパママ教室で、親になる前に知っておいてもらいたいことや、健診の時などに、そんなお話やつながりが持てる機会を作って、横の繋がりをたくさん作って、助けを求められるような環境を整えていけたらいいなと思います。一度言ったらOKでなく、その時々で状況も気持ちも変わるので、繰り返し繰り返し伝えていくことが大事かなと思います。
5	9 歳以下	気軽にに行ける雰囲気交流場所があればいいなと思う。悩み事相談したい事があっても市役所などの雰囲気の所に相談しに行く事に抵抗が少しある。
6	40 歳～49 歳	子どもが就学するまでは、美容室や上の子の行事、ちょっとした買い物の間だけ見ていてほしいな一。と思うことがよくある。保育園は仕事休みの日は預けづらいいし、親に頼りにくいこともあるだろうし、託児は事前の打ち合わせや、費用など様々なところでハードルが高く感じる。例えばカフェに立ち寄る様な感覚で、「今から美容室終わるまで預かれますか？」とお願いできる場所があればいいと思う。(ワンコインで)そこにカフェがあれば、少しひとりでお茶をしたり、ポロッと子育てのことスタッフにうちあけられたりして、少しリフレッシュして子どもを迎えに行けるような、そんな空間がほしい。
7	30 歳～39 歳	金銭的な余裕が無いと、不安が膨らみ、視野が狭くなるなど、結果として児童虐待につながると考えます。そのため、金銭的支援が一番効果が出ると考えます。またそういった支援の申請し易さも重要と考えます。
8	30 歳～39 歳	虐待のニュースを見るととても胸が痛くなります。虐待を受けている子がいるなら、早くその子を救ってあげてほしいと思います。ルールや決まりがあるのは承知していますが、一番に優先して頂きたいのは子供の心や命だと思います。どうすれば早く救えるのか、それは皆さんも考えておられるようにとても難しいと思います。私もこれと言う方法をはっきり意見として出せるものは今現在見つかりません。ただ、実際にその家庭や子供たちに直接関われる皆さんの子供たちを思う気持ちに添って即行動が起こせる決まりやルールであってほしいと思います。質問に添った回答ではないかもしれませんが、よろしくお願い致します。
9	40 歳～49 歳	中学生位から、自分が将来子育てをするかもしれないという事を想像し、考える機会を増やすと良いと思う。
10	30 歳～39 歳	困った時に頼ろうとしても、登録など時間がかかりすぎる。事前に準備することも大事だが、急に助けて欲しい時もある。そんな時にサポートしてもらえる制度が欲しい。
11	20 歳～29 歳	虐待やいじめに関してなにかおきてからしか動かない行政に期待している事はないしそもそも日本に期待なんてしていません。
12	30 歳～39 歳	夜間授乳による寝不足の状態、子育てに関する情報を自身で収集しようとしても情報量が多すぎて解消しきれずに不安になり、赤ちゃんの泣き声が余計に不安を煽りました。赤ちゃん訪問による専門のかたに悩みや疑問を聞いてもらえたことは凄く気持ちが楽になりました。電話以外でもLINEなどで気軽に相談できるツールがあると有難いです。また、家事などで1時間でも訪問して子どもの相手をしてくれる支援が欲しいです。
13	30 歳～39 歳	相談する場だけでなく直接支援できるサービスをもっと充実するべきだと思います。一時預かりは助かりますが荷物の準備もあり切羽詰まっている保護者にとっては預かってもらうまでの行動すらしんどくて出来ないのだと思います。一時預かりだけでなくベビーシッター的なサービスも市で支援したり、産後のケアがもっと充実したら強く思います。

14	40 歳～49 歳	自分が子育て中に支えになったのは、家族とママ友でした。子育て中に虐待のニュースなどがあると、自分もやりかねないとママ友と共感し合えた事が実はとてもよかったと思っています。もちろんお互い深刻な状況ではなかったですが。またママ友が虐待を疑われて近所の人から通報された事がありました。警察が来てショックを受けていたので、警察ではなく、子育て課の人とか、女の人が優しく声をかけに来てくれたらよかったのに、と思ったものでした。あいつくをよく利用させてもらってありがたかったです。職員さんがいつも優しく声をかけてくれるだけでも嬉しかったです。遊びに行くだけではママ友は作れなかったのですが、いろんな講座があって、特に4回コースとかで参加した時にママ友がたくさんできたので、本当にありがたかったです。近所に小さいお子さんがいるママがいますが、今はあまり集まったり新しいママ友を作ったりする機会がないと言っていました。少人数でも、同じ年齢の子供をもつママ達が集まれる機会や場所があればいいと思います。
15	50 歳～59 歳	虐待の連絡先がよくわかっていなかった。
16	70 歳以上	役所の対応が一番だと思いますね！事件が起きた後で役所が弁解するのが多い早めの対応をして欲しいですね！
17	40 歳～49 歳	広報等でお知らせしてくれているかも分からないですが、他の市町村の様に市長からの SNS での発信をやるべきだと思う。河内長野市長の名前も忘れるくらい。高齢者が多いからなのか分からないけど、市長や役所からの発信が無さすぎる。
18	70 歳以上	子供や親が気軽に相談できる所や電話番号をイラスト入りで、皆が集まるところ、学校や、スーパー等に貼る。
19	60 歳～69 歳	行政(子育て支援センター、市役所など)に相談があれば、相談に行くという時点でどれほど悩んでその行動を起こしているのかを考えてもっと親身に真剣に取り組んでほしい。
20	30 歳～39 歳	子育て支援として、もう少し経済的な支援が必要。子どもが生まれたら子どものために使用できるおむつ券やカタログギフトでもあれば違う。あとは預かりサービスをもっと気軽に。仕事してなくても親のリフレッシュは大事。リーズナブルに子どもを預けられる環境の設置は大事。里親も海外のような職業里親ができるぐらいのお金があればもっと推進するのではないかと考える。子どもたちは大切であり傷ついていい子どもはいない。でも経済的にも心にも余裕がないと本当に大変。かわいいだけで子育てをしているがそれだけでは子育てはむずかしい。もっともっと(みんなで、子育て世代を支える街づくり)を期待しています。
21	30 歳～39 歳	最近も全国で痛ましい虐待のニュースを聞きました。子育てをしていて、子どもに腹を立てることはありますが、手を挙げる前に留まることが出来ています。でも虐待をしてしまう人との差は紙一重なんだと思います。親に対して、虐待防止の研修会やイベントをしても、参加してもらえない可能性が高いと思います。子どもに対して学校など親がいないところで虐待について教えて、自分がされていることは虐待なのか、もしそうなら誰が助けてくれるのかを教えてあげる方が、虐待を発見することは出来ると思います。
22	50 歳～59 歳	里親制度について、テレビなどでもっととりいれたほうが良いと思う。
23	30 歳～39 歳	就学前から同じ学年の子達が幼稚園関係なく遊ぶ機会がほしい。顔見知りが増えることは些細な悩みが解決すると思う
24	70 歳以上	子を持つ親の再教育が必要。親自身が暴力(親、友人等)を受け、その屈辱を知らない。そのような事柄を踏まえて、子供達を他人で有ろうが無かろうが、周りの大人が助ける手を出さなくて、どうする。本当に向う岸の火事を、見ている様で、どうする。大人とは言えない。
25	40 歳～49 歳	子育てについて女性側への指針はあるものの、それも不足しているように感じる。そして期間も短い。女性側が育てるのが前提のものが多く、いただくプリントやパンフレットの文章も、「お母さんが」「ママが」という内容が多い。男性側には産まれる前にお風呂の入れ方や妊婦体験ぐらいの支援しかなく、産まれてからの子育て指針や、妻へのサポートをどうするのか？をパンフレット男性用などを作るなどを積極的に行うべき。また、学生の頃から、子育てについての教育をしていく必要があるのではと感じています。女性をサポートする男性が増えれば支援する人材を増員することとなるのでは？子育ては女性という負担が生じれば虐待は増える経済的活動を失うと男性、女性共に虐待する人は増える精神的安定がないとこれもまた虐待は増えると感じている所です。
26	50 歳～59 歳	明らかな虐待や緊急保護の虐待までいかない、不登校や親のネグレクトを幼稚園や学校が把握しつつも、そこから進展せずほったらかしにされてる感じがします。
27	30 歳～39 歳	知識や相談先、場所の提供ではなく、育児に行き詰まった、育児が大変な親を直接助けられる(お金がかかっては意味がない)制度が必要だと思う。虐待防止にはまず親がゆっくり休めるようにすることが必要。
28	40 歳～49 歳	地域の子供会を積極的に支援して、子どもたち又は親が参加して話しやすい環境を整える、利害のない本当の地域の人達のサポートを増やす。
29	20 歳～29 歳	子育て支援について、様々な支援をいただいていると思いますが、近隣他市に比べて支援制度が少ないと感じてしまいます。共働き世代について、より子育てと仕事との両立がしやすい支援を増やしていただけることを希望します。

30	30 歳～39 歳	私も子どもが出来るまでは、虐待された子が可哀想…する人はひどいな…と思ってました。本当に自分のことを優先して酷い虐待をする人もいますが、子育てしながらこのコロナ禍でさらに思ったのは、私たちでもやってしまうようになる気持ちは分るなと思いました。コロナのせいでやはり周りとの接触がないことで、相談もできない、ストレス発散もできないという状況が普通なら許せることが許せなくなってしまうことも多いと思います。子育て支援もそうですが、外で遊ばす場所をもっと充実させてほしいです。パッと外に出て子どもを遊ばす場所が少ないというか、公園の内容が充実してなさすぎてなかなか子どもが遊んでくれないのでどちらもストレスが溜まってしまいます。また1歳半過ぎれば次の市の検診がだいぶ先になるので、なかなか扱いにくい2歳児のときのなにか支援があったらよかったなと思いました。
31	30 歳～39 歳	あいつの広場や親子の集いなどを開催して下さり、親子ともども大変お世話になっています。ですが、子どもが小さいうちはそこへ何うまでが大変で、生後半年を過ぎてからやっとまともに外へ出ることができました。人にもよると思いますが、私はその半年までがとても辛かったです。助産師さんの訪問があるのは知っていますが、職員の皆さんが大変なのも承知の上ですが、子どもがせめて0歳のうちは誰でも良いから定期的に家へ訪問していただき、ただ話を聞いてもらえるだけでも救われるお母さんがいるのではないかと思います。つい先日の、3人のお子さんを殺害したお母さんのことは、とても他人事だとは思えませんでした。どんな事情があっても殺めることは絶対に許されない事ですが、お母さんもきっと限界だったんだ…悩んで苦しんで最終的にそれしか方法が無かったのだ…と思うと同じ母親として心が痛みます。今の時代では難しいのかも知れませんが、もっと沢山の目で子育て出来る環境ができれば…と心から思います。
32	40 歳～49 歳	各校区に子ども食堂を設置してほしい。
33	40 歳～49 歳	少子化で周りに小さな子どもがいらないまま大人になり、自分が子育てする時初めて赤ちゃんに触れるのはとても大変だと思う。中学校や高校で、子育ての知識を学習する場を、一度きりでなく継続して作るようにしてほしい。
34	30 歳～39 歳	検診の際などに相談をしても理想論、正論が返ってくる。答えてほしいのはそんなことではなくて寄り添ってもらいたい、聞いてもらいたいのが本音なのに。逆に追い詰められるし、孤独が増す。と思うので最近相談しようと思わない。
35	50 歳～59 歳	小学校以上の児童・生徒に対して、困った場合に相談する機関の周知。子どもに関わるすべての機関の人が命を守るという認識を持つこと（その関わり方で子ども達の人生が変わる、重要な立場であると認識すべき）
36	40 歳～49 歳	里親制度は良いと思うが、年齢制限を設けた方が良いと思う。未来のある子どもがヤングケアラーにだけはなってはいけない。
37	20 歳～29 歳	子育て支援については所得制限なく全ての子供に平等に支援して欲しい。
38	20 歳～29 歳	里親制度でもらえる補助金や受けられる周りのサポートなどをもっと知りたい。広報紙では経験談しか分らなかった。
39	40 歳～49 歳	子供が安全だと思える場所を作る。安全だと思ったらいれる場所を守る。いつも思うのは被害に遭う側が耐えて新しい環境に変わったらその環境に適応してっていう理不尽にどうしようもない想いを抱きます。加害側の方に義務を課したい、条例でも罰金刑など。
40	30 歳～39 歳	殺すまで虐待する大人に対して、一般人である(特殊な訓練や武器を持ってないという意味での)市役所の人達が対応するには限界や安全性の問題が大きいと思うので、警察中心の対応にしたほうが良いと思う。他市では、警察よりも市役所の対応を優先した結果子供が殺されているので、実親に対する盲目的なまでの甘い考えや対応がもしあるのであれば、変えて欲しいと思っています。現場で判断する方々が、施設が満員だからという理由で不適格な環境に子供を戻さざるおえないのであれば、市に対しては施設の定員拡充を求めたいです。我が子の子育てが終了すれば、里親も良いなと思いますが試し行動など不安な部分もあるので、困った時のサポートが手厚いと安心だなと思います。
41	30 歳～39 歳	里親制度については、金銭面等まだまだ分からないことが多く、それを実際知ってみようと思うまでが大変だと思う。気軽に、と言ってしまふと軽率かも知れないが、もっと容易にその制度や詳細を知る機会が必要かと思う。子供に恵まれない家庭にも知って頂く機会があればまた違うのかも知れない。
42	50 歳～59 歳	行政と警察が同行できるように組織の改変が必要です。警察がいる事で抑止力や強制的に保護することができ、子どもの命が守れると思います。
43	20 歳～29 歳	私自身、河内長野市で今どんな支援をしているのかを知りません。また、どうやって情報を入手できるかも分かりません。分かりやすいまとめサイトを定期的に流して貰えると助かります。
44	30 歳～39 歳	支援の制度を実際に使ってみようとしたところ「まずはあいつくへ来てもらってから」「申請をして、顔合わせをしてから利用できます」「ただし〇〇回までです」と煩雑で、心が弱っている時にこなせない判断してそこで断念した。制度があることと実際に使えるかは別なんだと感じて絶望感に変わった。とどめを刺しているのは行政のそういった仕組みだと思う。
45	30 歳～39 歳	気軽に子どもを預けられる(泊まりも含め)場があればいいと思う。児童ショートステイ。家や車に子どもを置き去りにしてはいけないことを周知し、ショートステイの利用を啓発する。
46	70 歳以上	気軽に(電話)で相談できる体制が必要
47	40 歳～49 歳	警察が介入できるようにすべき。

48	60 歳～69 歳	親支援講座の開催 相談しやすい行政窓口 他部署との連携
49	40 歳～49 歳	以前、保健センターに相談に行った際、こちら話を聞くだけで「具体的な解決策のアドバイスがほしかったのに」と残念に思った経験があります。また、提示されるのは一般的な解決策のみで「それは調べて知っています。その方法を試したけれど効果がなかったので相談にきてます」ということもありました。藁にもすがらる思いで相談に来る人も多いと思います。支援員の方は、何を求めて来た人なのかを見極めて対応していただければ有り難いです。悩みを聞いてほしいのか、具体的な解決策がほしいのか、など。
50	40 歳～49 歳	元児童心理療育施設の職員です。子育てをしてみて、虐待って誰にでも起こり得るものじゃないかと考えるようになりました。自分が貧困家庭だったら、相談相手がいなかったら…と考えます。まずは、誰にでもあることだと支援者側も考える、今支援をしている人や親世代は叩くのが当たり前で育てていたこともある…なども認めた上で、今時代の虐待やしつけについて考える必要があると思います。親支援、めっちゃ大事だと思います！
51	30 歳～39 歳	コロナ禍での育児が長く続いており、友達やアイックなどのイベントも少なく、吐口がかなり少なくなっている。以前は、辛い時は、保健所の保健師さんに話を聞いてもらって、気持ちが楽になったことがあったが、コロナ禍で、おそらく忙しいからと思うと電話もためらってしまう。孤独に陥ると、子供に優しくなれなくなるので、孤独にママ達にならないようなことがあれば助かる。
52	30 歳～39 歳	中高生の段階から育児の現実についてもっと知る機会を設けた方がよい
53	40 歳～49 歳	子育てする母親の孤立感と責任の重さが大いなのではと思います。働いて、家事して、子育てもって女性が多い。母親だけでなく、父親の在り方ももっと必要だと思います。父親の子育て参戦が、母親にとってもかなり心強いと思います。
54	50 歳～59 歳	里親をしていたがフォロー体制ができていない。登録しても紹介がない。里親担当の職員が勉強、経験不足、異動や休暇で担当職員が次々と変わり、その度に一からの説明が必要となり長期間の預かりで困り事の相談が継続して行われなかった。
55	30 歳～39 歳	こんなに赤ちゃん訪問のような取り組みを赤ちゃんのときだけでなく継続して行うことが虐待防止につながると思う。行う場合は申込制ではなく出生届で子どものいる家庭を把握し、強制訪問とする。人員面や人権的側面から現実的な案ではないと思うが、虐待が起こる家庭は誰からも気づかれないことが多い。根絶をめざすのであればこれぐらいしなければ子どもを守ることにはできないと思う。
56	40 歳～49 歳	親も子供も孤立することのないよう、苦しい方一人一人に向き合える機関があればいいなと思います。
57	40 歳～49 歳	友達からよく聞くのが、親がご飯を作らない家庭があると言うのを聞きます。特に長野地区。お弁当がないから学校に通えなく不登校になる子供もいるようです。中学の学校給食や、こども食堂などの場が充実することを願います。
58	40 歳～49 歳	一般家庭でも、一時預かりが比較的容易にできて、そのことが広く周知されること。里親制度自体が、里親になるためのハードルが高過ぎる。子供食堂の常識開催の普及 そのための、スタッフへの行政の支援 スタッフの NPO 法人クラスの給料の補助
59	60 歳～69 歳	1・気軽に相談できる場所があること 2. なかなか自分から行動できない親もいるはず、子育てを終えてリタイアしている人達の訪問 3. 里親については自身もなかなかやろうと言うことにはならないので・・・すみません
60	60 歳～69 歳	親への支援、教育
61	30 歳～39 歳	他の親子と知り合いになるために、児童館の増設や遊具が充実している公園を作ること。そうすると親子でストレス発散になると思う！また、これが若い世帯が河内長野に転入してくることに繋がるのではと思います。
62	30 歳～39 歳	里親制度について興味があります。過去に不妊治療をしてなかなか子どもを授けなかったもので…有り難いことに1子設けましたが、里親をしたいなと思うことがあります。ですが、私自身そう思っても主人が自分の子どもですら子守をなかなかせず、同居親もいるので反対されます。家族みんなが快く迎えてあげることが必要だと思うので、理解してもらうためにこれからも情報を提供してほしいです。
63	30 歳～39 歳	虐待は経済面とその人の育ってきた環境に大きく依存すると思う。親が育つ過程で獲得した特性については中々変えようがないと思う。そんな人は人付き合いも苦手なことも多いし、回りが手をさしのべても、その手をとってもらえるかどうか。昔みたいに地域活動が活発になって、顔見知りの人が近くにできて、その人に預かってもらうとかができればいいのかなと思う。核家族化で地域の人と関係が疎遠になっていると思う。収入面は、制度としては1人親世帯への補助など拡充してきているように思う（詳細はわからないが話題にはなっているので、そう思う程度）。1人で育てることを決意して離婚したのだから、そこは自己責任もあると思う。里親制度は、自分でもし子供を授けられないのであれば利用しようとも考えるが、自分に子供がいる状態で受け入れようとは思わない。平等に愛せるか、なにか問題が起きたときに嫌にならないかなど不安。その子の一生を共に背負うわけで、そう簡単に手をだそうと思わない。経済的な面でも難しいしと思うし。
64	30 歳～39 歳	コロナで、今まで以上に外との関わりが無くなって孤立しているお母さんがたくさんいるのかな、と思います。家族で子どもを育てる環境を作れるよう、お父さんも参加しやすい交流の場などがあればいいなあ、と思います。

65	30 歳～39 歳	定期的な母子検診。子供と気軽に遊びに行ける場所の増設
66	20 歳～29 歳	ママが子育てから少しでも休める制度（希望する場合は必ず男性も育休を取得できる、月に 1 回はベビーシッターを無料で派遣してもらえるなど）を行政が先立ってしていくべきだと思います。
67	70 歳以上	私等は、思っているよりも高齢になりとても無理。公共からのすべてについて援助が必要になり余計に迷惑をかけそう
68	40 歳～49 歳	親は簡単に助けを自分から言い出せ無い…これは事実です。「大丈夫です！私わ！」とっています。助けを求める事は、親として失格とも思っているかもしれません。親は、子供をしっかりと育てる事こそが親だと…しかしそれが、親を苦しめています。時として…親は子から離れて過ごす時間…自分 1 人の時間が大切で有る事を…もっと声を、大にして行政なり、市なり…地域なりがサポートしなくては虐待は減りません。子供を預けて、リフレッシュする事は大切な事！どうやったらそのリフレッシュ出来る時間を作る事ができるのか？家庭の時間で、何をどうすれば自分の時間に出るのか？そんな事を知りたい…と思っています。広報紙にヒントになる特集ページがあれば…読みたくなるのですが…。 いろんなところに出かけられる親は助けを求められる親です…それが出来無い親の方が多いのです…その一歩の勇気が出ずにいます。広報紙は、誰もが手に出来る物です…。出かけられず、自宅に居る親の為になる事も掲載して下さい。
69	30 歳～39 歳	自治体や行政がうまく家庭に入り込んで、事件が起きないようにして欲しい。
70	50 歳～59 歳	まずは親や周囲の大人への教育（虐待は必ずしも親だけが行っているわけではない）それに経済的な支援策（貧困による虐待が多いと思われる）が必要だと思います。
71	20 歳～29 歳	まず子ども自身が、SOS を言える場所を知る必要があり、その時、子どもに真剣に向き合って対応できる大人が必須だと思います。
72	40 歳～49 歳	小・中学校の先生方の知識のなさを感じます。子ども達に関わってくださる方とお話をしても、話の内容が伝わらなかったり、専門的ではない回答がきたり…とがっかりすることが多いです。義務教育であるならこそ、先生方の教師としての質の向上を願います。
73	40 歳～49 歳	子供の状況や親の経済や生活状況などいずれも問わず、どの親でも気軽に相談ができる受け入れ先があれば良いと思う。それですら親自らが主体的に助けを求められるかは当事者でも難しいのではないかと思う。形だけの窓口では意味がないと思うので、行政の方から動いて欲しいと思う。産後の、親子で利用可能なデイサービスがあって欲しい。有料でも。産後 1 年以内なら可能など、制限を余り設けずに「誰でも利用できる」が重要。親が孤独になる事が 1 番良くないと思うので、明石市のように産後 1 年はオムツの配達員が家に届けるなど、誰かと繋がれる環境があって欲しいと思う。
74	50 歳～59 歳	二世帯居住の推進、だんじり祭や水利委員に紐付かない地区運営の体制変革など、河内長野のような古い地区が取り組むべき課題だと思います。
75	30 歳～39 歳	就園まで母子でずっと一緒にいると、ついカッとなってしまうことは少なからずあります。少しでも離れられたら気持ちも落ち着くので、母子分離が気軽にできる場があればいいなと思います。（ピーチルームがあるのは知っていますが、有料だと行きづらい人もいると思うので…）
76	40 歳～49 歳	まだ自分の子供の子育て中なので今は里親とかは考えていない
77	70 歳以上	行政の対応に迅速性 一貫性 当事者意識の欠落が有り救える子供たちに地獄への道案内をしている。市職員達に専門機関による徹底した教育を受けさせる喫緊の課題である。
78	20 歳～29 歳	低価格で事前予約不要の託児施設があればぎりぎり踏みとどまれる人はいると思います。交通手段がないと行くまでも辛いので送迎があると素敵だと思います。
79	30 歳～39 歳	ファミサポのような制度の充実や、病児保育の枠の拡充、それらを簡単に利用できるように工夫をお願いしたいです。親が働きつつ子育てするのはハードルが大きすぎます。
80	30 歳～39 歳	子守を代わってくれたり、家庭に来て少し子どもの相手してくれる無料サポートがあれば良いと思います！アメリカのようなベビーシッターやキッズシッターがない。私自身三人子育てしていますが、土日祝日&大型連休に仕事へ行く為、子供たちだけで留守番させています。土日働く人に対するサポートが足りないです。
81	30 歳～39 歳	子育てしやすい市と謳っているものの、ひとり親にはまだまだ厳しいと感じます。児童扶養手当の条件だったり。手続きもかなり複雑で、仕事休んでいかないと行けないのもあり、その日のお給料が入らない時もありました。もう少し規制緩和してもらっても良いのでは？と思います。児童扶養手当のために実家を出ないといけいない人がいることも聞きます。収入面考えても、マイナスにしかならないので実家住まいですが、先々不安しかありません。
82	40 歳～49 歳	子供を育てられない、虐待してしまう位ならば施設や里親制度を積極的に利用すべきだと思う。その為にも施設や里親制度をもっとポジティブイメージに変えていけるようにすべきだと思う。
83	20 歳～29 歳	虐待防止には適度に子供と親が距離を置くことが大事だと思います。身内の支援が少なくても保育園やあいつくのような場所で子供と距離をとる機会があればかわると思います。現在コロナ禍で保育園から毎日のように登園自粛要請があり、子供を預けにくい環境にあります。産休中で家にいるからと早々に迎えにくるよう連絡があったり、家で見れないかと説得されたりすることもあります。負い目なく子どもを預かってもらえるようにしてほしいです。
84	40 歳～49 歳	児童虐待を疑われる親に対応している職員さんの給料を手厚くして、人を増やして欲しい。

85	40 歳～49 歳	妊娠期や、新生児期など、早期に虐待リスクのある家庭のピックアップと支援の介入をして欲しい。コロナ渦で支援の制限や、家庭訪問などの介入も制限があると思うが…最近の虐待のニュースでも、もっと早くに何かできなかったのかと、悔やまれる事例が多い。里親制度は、若い世代にも周知できたらいいと思う。育てられないと判断したら、子供を助ける制度があることを教えてあげてほしい。
86	30 歳～39 歳	いろんな自治体で子育て支援を謳っているが、やはり乳幼児期メインで、小学生～18 歳までの支援が格段に少ないと感じる。学校が始まるから行政とつながりやすくなる反面、こどもたちの二次性徴や思春期特有の相談場所やストレス発散場所の設置はないのか。例えば、親だけでなくプレ大人としてこども自らが相談できる場、18 歳までのこどもたちが自由に集まれる場、流行りのスケボーパーク、自転車パーク、バスケットやサッカーの場など
87	40 歳～49 歳	子供を大学までは卒業させたいと思っていますが、3 人いるのでかなりの金額になります。大学までの教育費がもっと安くなれば（できれば無償）どんな子供にも受けたい教育を受けれると思います。虐待する親は子どもを自分の所有物として見ている傾向が強いと思います。自分の思い通りにならないから暴力をふるうんだと思います。その気付きがあって、理解できないと虐待はなくならないと思います。自分も子供の頃に同じ経験をしてきた人が虐待を繰り返しているような気がします。
88	30 歳～39 歳	前から里親制度には興味があるが、自分の子供だけで手一杯なので、週末里親制度か自分の子供が巣立ってからになると思う
89	30 歳～39 歳	・そもそも、性教育が浅すぎる。若すぎる妊娠や未婚の妊娠から、どんな苦勞が生まれるかを想像させることが最も重要な課題なのでは。 ・経済的な理由から、共働きせざるを得ない所得層がいちばん損するしくみになっていることを国や自治体が本当にしっかり状況把握し考えてほしい。
90	40 歳～49 歳	来年子供が入学します。今までは気軽にあいつくにいき、子育て相談できましたが、これからは、あいつくにいく事がなくなるので、相談しにくいなあと感じました。
91	30 歳～39 歳	気軽に相談出来る場を作る。もし虐待、虐待に近い事があった場合も即児童相談所ではなく、秘密厳守で気軽に話せる場を作り、こんな場所があると発信する（高齢者も同様に）。市が他の市にないような子育て支援を考えていかなければ若い人に入ってきてもらえないので、市が独自で力を入れ、発信していき、広報だけでなく、若い人に入ってきてもらえるようにインスタなどを活用し地域で支え合えるようなものを作ってほしい。
92	30 歳～39 歳	子供の予防接種を受けていない、定期検診を受けていない、保育園や学校を休みがちなどの異変に敏感になってほしい。そのために児相の人員を確保した方がよい。
93	40 歳～49 歳	児童虐待に関しては、情報共有がされていない。小学生の子どもたちは、学校より学童で家庭の状況が見えてくることが多い。また、子どもが家庭でしんどいことを話すことも多々。学校と児相とは共有していても、一番早く気付いた学童とは情報共有がされない。子どもたちを守るためにも、学校、学童、児相などで情報共有する場が必要。
94	40 歳～49 歳	悩みのある保護者の方で 人付き合いが苦手な 悩みを抱え込んでしまう保護者の方が 相談しやすい窓口を必要だと思います
95	30 歳～39 歳	虐待は家庭内の事なので分かりづらいと思うので、もっと府や市の職員と子育てをしている親との距離感が近いといいと思う。現在、困ったことがあっても市に相談する人は少ないのではないかと
96	60 歳～69 歳	児童虐待についてはマスコミ等で報道されていますが、夫婦が離婚し内縁の夫からの虐待が非常に多い。子供が邪魔になるんでしょう。もっと今以上に警察の介入が必用だと思います。未然に防ぐには民事不介入なんて言ってもらえない！なかなか根深い問題では有りますが、やはり根底にあるのは貧困かなあ。どう
97	70 歳以上	制度は知っているが、どうゆう人が里親になれるのかわからない。
98	40 歳～49 歳	追い詰められた状態の時に、うまく助けを求めるのは案外難しいのかなと感じます。周りが異変に気づき早い段階から介入出来る様な関わりがあるといいなと思います。その為にも、普段から孤立した状態にならない様に、様々な機関や同じ子育て世帯同士が関われる場を設けていくのは大切な事かなと思います。
99	30 歳～39 歳	子供のイベントを増やしてもっと子供が明るくなるような環境が欲しい
100	30 歳～39 歳	困った時に頼れる人(子育て支援課とかではなくて、担当の人)に連絡ができる環境 困った時に、その担当の人の「顔」が頭に思い浮かぶこと
101	30 歳～39 歳	日々の業務お疲れ様です。自治体によって現状の差があると思いますが、まずは地域での見守り、把握だと思いますので、どうか一歩踏みこんだ対応、支援ができる地域であってほしいと願います。まだまだうちにも小さい子がいるので、助けてもらわなければいけない場面が多々あると思います。どうぞ宜しくお願いします。

102	70 歳以上	行政のネットワークの弱さ。担当職員の人数が少ない。担当職員の訪問等の安全確保。子供の避難先確保、避難期間の適正化。親が変わらなかつたら虐待は無くならない。外国のように、悪く言えば留置場のように収監し、職業訓練もする必要がある。親の教育をしないと子どもは守れない！親自身が大切に育てられていないケースが多くあると聞く。この点を受け止めながら観察指導をされる職員さんの苦労は大変なものでしょう。でも受け止めて信頼されなかつたら難しい問題ですよ、ね、虐待は。少しでも親の立ち直りが前に進むことを祈ります。職員の皆様、お身体ご自愛ください。里親はもっと自分にゆとりがあれば…と残念ですが体がついていきません。又この歳になると配偶者の介護がついてきました。でも「新聞に載っていた、ハグのボランティア」これなら出来るかも。もっと行政の呼びかけが必要ですよ。
103	40 歳～49 歳	私はワンオペ育児で実家が近くにあったから虐待をしなかったけれど、虐待してしまう気持ちが少しわかった。あいつくみたいな場所がもっとたくさんあればいいと思う
104	30 歳～39 歳	大多数が経済的に余裕がないので難しいと思うけど… 1、経済的支援。 低所得家庭だけが問題を抱えている訳でなく普通に見える家庭でも色々な事情で経済的に困窮しているの、子供の人数や子供一人一人に対して経済的の支援を考えることが必要だと思う。 2、精神的に不安定な親との定期的な連絡か訪問と、 突然の連絡や訪問。(突然は賛否あると思うけど、本当に堕ちてしんどい時に本人から連絡できるかどうかは人それぞれだから、私は堕ちた原因によって連絡できるかわからない)。 3、良くも悪くも地域や周りの目。 精神的に不安定な親の立場としては恥ずかしいが、周りの理解やフォロー、手伝いは必要だと思う。何より難しいが子育て支援（特に児童虐待防止）は困ってる親を見つけて声を聞くことだと思う。
105	30 歳～39 歳	子育てに困った時、家庭内で解決ができない問題が起きた時、自分でどうしようもない時（私はそこまで追い込まれた事はないですが）話を聞いてもらいにどこかに足を運ぶというのはなかなかハードルが高いのかなと感じます。オンラインやラインのような SNS で、まずは匿名で相談出来るものはあるのでしょうか？こんな時ほかの人はどうしてるんだと思うと、まずはネットで調べたりするのが気軽に、私もすぐにネットに頼りがちです。今の若い子なんてもっとそうだと思います。さまざまな情報が蔓延する世の中ですが、なかなかピッタリな情報や悩み事の解決方法が見つかることが無い時もあると思います。思い詰めてしまう前に【匿名で気軽に】というのは需要があるのではと思いました。もう既にそのようなシステムがあればすみます。悲しいニュースを見るのが無いようになってほしいです。
106	30 歳～39 歳	今の里親制度は虐待や親の病気など、問題が起こってから子どもを保護して里親家庭へという流れだと思うが、問題が起こるのを予防できるようにもっと親が気軽に子どもを預けられるような取り組みが出来たらいいと思う。
107	40 歳～49 歳	出生届けが出ている家庭には保健センターから訪問しているのにもかかわらず赤ちゃんに会えなかったり、幼稚園、小学校にも通ってない子供は何かしら虐待の恐れがあると思って間違いないのだから、最後まで責任をもって追跡してあげて欲しい。悲惨な事件事故が1件でも減りますように。
108	60 歳～69 歳	保育園幼稚園小学校中学校、子どもとの面談を増やす。専門家の配置があるなら十分に機能できるものでなくてはならない。中身が重要。小さい子の家庭で問題のある家庭に入るのは難しいことであるが、近所などからの情報を大切に、ひどい事例には毅然とした態度で子の居場所を親から離すことはやはり大切と思う。
109	50 歳～59 歳	心にゆとりがあれば児童虐待などはなくなるだろうなあ。だけど、今の世の中ではなかなか難しいかな
110	60 歳～69 歳	子供と向き合うのは大変難しい方だと思う。我が子でも難しいのに我が子でない子どもと暮らしていくというのはなかなか大変。経済的にも無理があると思う。
111	40 歳～49 歳	もっと気軽に相談する場所があったらいいと思う。電話をかけるのもハードルは高いと思う。まずは予約してからとなると困り事、助けてほしいことが時間が経つとまた今度でいいかなと思って先延ばしにしてしまう。私の子どもは、落ち着きがなく健診の時に相談できるのになと思われがちですが、親からすれば落ち着いて相談できないし、子どもがじっとできるわけでもないの、終わったら早く帰ろうと帰ってしまっていました。そういう方、他にもいらっしゃると思います。
112	30 歳～39 歳	子どもの個性及び子育てや親のあり方について、その多様性を共有することが必要だと考えます。支援のための基金も必要です。
113	20 歳～29 歳	保険センターとの連携を密に取られるべき。人事異動においても他市の事例のように職員全員が異動し虐待が防止できなければ任命権者の責任が問われないか憂慮される。
114	50 歳～59 歳	子育て支援や虐待防止に関わる職員数（専門職含む）の充実と、スキルアップが必要だと思います。
115	20 歳～29 歳	児童虐待は子育てしている親なら誰しもがしてしまう可能性があるものだと思います。でも、どんな理由があれどんな家庭環境であれ許されることではないしそんな思いをする子供を1人でも多く救いたいです。私に何が出来るってことはないかもしれないけど、精神的にしんどい状態にいるお母さんやお父さん。そんな方が孤立してしまわないようななか支援があればいいなと思います。具体的には中々出てこないのですが、経済的にも厳しい家庭でも少しでも息抜きできるような時間、環境があればいいなと思います。そして、安心して子供を預けたりできるそんな場所ももう少しできて欲しいなと思います。

116	60 歳～69 歳	虐待をする親は、誰にも知られたくない又相談する人もいないので子供も親も可哀想だと思う。子育てに生きずまったら相談に行く場所を広く示す事が大事だと思う。
117	70 歳以上	地域・自治会・学校・サポートセンター等が単体でなく一体となり連携できる体制を整えてほしいです 住人各人の子供達に対しての意識向上も大切ではないかと思います
118	30 歳～39 歳	職員間の情報共有、及び虐待を疑えば家庭訪問等を積極的に行う
119	40 歳～49 歳	あいつくは本当に良い施設だと思う。虐待については、言葉にならない。自分には考えられず救えるものなら自分が引き取り育ててあげたいと心から思う。
120	20 歳～29 歳	ママが主という、風潮が時代と共に無くなればいいなと思います。
121	40 歳～49 歳	ニュースで見る限り役所の人間は結局、虐待されてる子を見捨ててるので、根本的に対策を見直すべきだとも思う
122	40 歳～49 歳	母親の精神的ケア。程度に差はあれ、子育てで精神的に追い込まれている母親は多いと思う。周りにはそれに気がつかない。
123	70 歳以上	親への教育の機会の充実
124	30 歳～39 歳	虐待してる親は虐待をしてるという自覚がないのだと思います。小さい子どもも虐待を受けてるという認識がないかもしれません。小、中、高で、虐待についての授業をして小さいうちから虐待とはということを知って大人になる必要があると思います。そうすれば虐待を受けている子どもも虐待をされているということがわかって、周りの大人もこれは虐待だ！子どもを助けなきゃと連絡することへの躊躇も少なくなると思います。今はどこから虐待でこれくらいで連絡していいのか、連絡すればその家族はどうなるのかとかわからないことが多いと思います。里親制度は里親制度に興味を持った人しか知る機会がない気がします。不妊治療→子どもを授かることができなかった→里親制度（養子縁組里親、特別養子縁組）のようなイメージがある気がします。世の中のみんなに知ってほしい制度なのか、子どものいない家庭に知ってほしい制度なのか、よくわかりません。実際どういふものなのか里親ではなく（里子の気持ち）子ども目線で知りたいです。子育て、障害、虐待、里親、介護など親になってから、大人になってからではなく小さい子どものうちから知る必要があると思います。
125	60 歳～69 歳	少子化で、子育て世代がフランクに話せる場が減っていると思う。それは行政の作った場でなく、近所の井戸端会議や公園などの、生活に密接な場所。かつてはそこで親同士、子ども同士の喜怒哀楽があり、親も成長する機会となっていた。親が経験、知識を得ることで、子どもの生活も良くなっていくと思う。親も1歳から育てていくんですね。私がそうでした。
126	30 歳～39 歳	児童相談所が機能していない。そのため、見回りくらいしか対応策がない。可能であれば、児童相談所の権限を強化し、虐待の可能性が否定出来ない家庭への強制調査を行うべきです。子供は未来の宝なので大人が守るべきだと思います。
127	40 歳～49 歳	子育てを親だけでなく、それぞれの人が出来る範囲で関わっていくのが当たり前の社会になればいいなと思います。
128	40 歳～49 歳	しつくと虐待の境目が難しいと思うところがある。線引きが難しいなと思う。どこからが虐待なのか、わかりやすい説明があれば、第三者も通報しやすいのでは？と思う。
129	40 歳～49 歳	虐待や困っている人はなかなか自分からはそれを発信できないと思います。アンテナを張り巡らせてなんとかキャッチし、悲しい事件が減ることを願います
130	50 歳～59 歳	子供も親もそれぞれ色々。保育園や幼稚園など通っていないうちの子は家庭内も見えない。私は実家があったが低体重児で出産後から定期的に市の方が連絡や訪問、イベントの斡旋などしてくれとても助けられた。是非大変だと思うが全員にそういうのはして欲しいと願う。
131	40 歳～49 歳	引っ込み思案なお母さんは自分からあいつくなど人が集まる場所に行けない。結果孤立に繋がる。訪問のサポートを増やしては？小さい子が遊べる遊具がある公園を増やしてほしい。乳幼児が外で遊んでるところに出会わない。遊んでるのを見かけたら公園でママ友になれる出会いがあるかも。子供とずっと一緒に二人きりになるとイライラする親は多い。愚痴でもなんでもいいから誰かと話をすれば気は楽になると思うので虐待も減るのでは？
132	40 歳～49 歳	子どもは地域の宝です。里親制度について関心はあるものの生憎私は三児の父なので、これ以上子どもの面倒をみるのは現実的に難しいです。私は所謂現役世代ですが、それこそ人生経験豊富で、仕事も終えられたりタイヤ世代や団塊世代の方々に活躍してもらう良い機会じゃないかな？と思います。
133	30 歳～39 歳	虐待防止には、周りや、行政が気づいてどうにかしてあげるしかないと思う。
134	30 歳～39 歳	育児の知識や衛生面の講習を父親に向けても開いてほしい。土日など

135	30 歳～39 歳	虐待は大きく 2 種類あると思います。虐待の連鎖による虐待と、親が追い詰められて行う虐待。前者は虐待されて育った大人が育て方が分からず虐待してしまうもの。そして全てとは言わないが、その子も同じ。親と切り離し、親でなくとも子を宝として育てる社会の構築が必要。相談体制云々は、虐待されて育った大人には届かないのではないのでしょうか。大人のフォローはいったん子と切り離し、別途すべき。子を育てるということは、人生で最も価値があり尊いことだと思います。後者はそれだけにワンオペの辛さ、今の社会で育児を行うことの大変さが、周りの手助けがない状態で育児を行う親を追い詰めています。そこは相談体制だけでなく、育てやすい社会にしていこうと改善されると思います。本気で、子育て中心の施策を。虐待の連鎖に対する抜本的な子と親に対する取組、そして子どもを育てるための教育の充実、全ての親への経済的支援、子育て関連機関の拡充など、点だけの施策ではなく、子育て環境全般の改善という面での取組がうまく機能してこそだと思います。高齢者施策を見直して財源を生み出し、全ての子どもの笑顔を守るための包括的な施策をお願いします。
136	20 歳～29 歳	毎回、虐待で保護されていてもすぐ戻されたりして結局は亡くなってしまうので、仕事は忙しいとは思いますが給料を貰っているのですからちゃんと調べたり親が嘘ついてるなって思った時は見抜いてほしい。もう、虐待で亡くなる子を 1 人でも減らしてほしいです。給料分ちゃんと働いてほしいです！！
137	30 歳～39 歳	出産後にも定期的に親が集まり話せる場が欲しい。相談した際には否定せず、受け入れて欲しい。したいと思っている親はいないと思う、なぜしてしまうのか。今の子育ては孤独感が強いです。サービスは増えていてもコロナだと使うことや出歩くことが悪に感じることもあります。使っていない外へ出てほしいという風になるようなまちづくりをして欲しいです。子供が増えたとさらに引きこもりやすくなります。子供が何人かいるから慣れてて大丈夫だろうではないと思います。複数人いる中で大人が一人で見ていた状況だったりするから親が潰れてしまうと感じました。複数の子供がいる親には金銭的にも精神的にも支援をお願いします
138	40 歳～49 歳	どこに連絡したら最適なのかが解らないので、ポスター等で周知の徹底を試みる。
139	30 歳～39 歳	特に義務教育までの間の定期的な検診などをもう少し増やして、来なければ不審に思ったりできるので虐待にも気づける可能性が増えるのではとおもう。
140	60 歳～69 歳	昔のようにご近所付き合いが希薄になり、子供を地域で見守る事が難しくなっている。
141	60 歳～69 歳	時間に余裕があるので年配の方と交流希望している若い方がおり　そして場所があれば参加して手助け出来ればと思う。
142	40 歳～49 歳	家庭内の子供達の虐待などの状態が分かりにくい中、子供達を守る為に必要な事がまだまだ私達は分からない事だらけで、もし虐待に気がついた時どうしてあげたら良いか、誰でも分かるような勉強が出来れば良いなと思います。
143	30 歳～39 歳	市内で子供を連れて遊べる場所が少なすぎる。複合施設を河内長野に誘致してほしい。最低限子供の遊び場、スーパー、ドラッグストア、ご飯屋さんなどが入っていると助かります。ワンオペ育児なので、いろいろな場所に行くたびに、車から何度も子供を乗せ下ろしするのが大変です。市内には、ひとつの場所で全て済ませられるような複合施設がない為、和泉のららぽーと、美原セブンパーク、泉南イオンなどに行っている。河内長野も頑張って誘致してほしいです。
144	30 歳～39 歳	子どもを叱ってるだけなのに警察に通報された経験がありますが、本当に心外でした。そのため地域の人が親や子どものことを知っている、地域交流が何より大切だと思います。もちろん本当に虐待であれば子どもをすぐに引き離すことができるように行政の介入も必要だと思います。里親には興味がありますが、実際にできるのかとなかなか踏ん切りが難しい話しですが、まずは周知が必要かとおもいます。
145	20 歳～29 歳	私の姉妹は両親不在(離婚と他界)で河内長野市で育ちましたが、成人するまでの間だけでも金銭的な支援があったら良かったのと思います。姉妹は昨年ちょうど成人しましたが、もし市内に自分の姉妹と同じ立場の子がいたら今後支援があるといいなと思います(私のみ成人しており、私が家計を支えながら姉妹が成人した為。20 代半ばの女性 1 人の収入で 3 人分の家計を支えるのはなかなか大変でした)
146	40 歳～49 歳	私の子どもが小さい頃は子育て支援センターやあいつくで同じ子育て中のママたちと話したり、先生たちに相談できる環境でしたが、コロナ禍で人が集まる場所を避けているママたちも多いと思います。在宅でも参加できるような交流会があったら、孤独にならず悩みを共有、解決ができるかなと思います。
147	40 歳～49 歳	医療費助成を近隣市町村の水準まで上げてほしいです。　例えば河南町は 22 歳まで、富田林市は 18 歳まで千早赤坂村は令和 4 年 4 月から 18 歳まで。河内長野市も 18 歳までは医療費助成して欲しいです。
148	70 歳以上	里親制度を活用した時の行政からの支援制度があればそれが知りたい

149	30 歳～39 歳	【子育て支援】 コロナ禍での三密を避けたイベント 外国人との交流イベント 地域別対抗運動会等の変ったイベント 社会見学的なイベント コロナでのコミュカ低下防止にテレビ電話的なものを普及させてコミュニケーション部屋を作る 5 人部屋くらいの沢山。 虐待防止 生活水準の向上、パチ屋の排除、親だけの時間を確保 子供がいる家庭への子育て教育の義務化 混雑を避けるための工夫（時間に追われないライフスタイルの提案？） 里親は余裕のあるご家庭が前提なので納税ランキングの上からアポを取る…等？
150	30 歳～39 歳	施設の中で、子供に対してプロの先生がキチンと子供を見ている環境に居るのに、わざわざ子供の環境を変えさせる里親制度の存在意義が分かりません。私は施設に入っていました。様々な心の傷を負って施設に入ってくる子供に対して里親に行かせるのは環境の変化によるストレスが多いと思います。慣れた里親の受け入れ先の人は手当を貰い、里親の受け入れの環境を整え、何人も子供を受け入れてると聞きますが、何人も子供がいる環境で、子供を受け入れる事に慣れた場所が家庭的とは限らない気がします。わざわざ施設から子供を引き離す意味が私には分かりません。里親に預けられなくても、子供はちゃんと家庭を築くことが出来ると思います。
151	40 歳～49 歳	最近虐待のニュースが多くて目に余ります。昔から、交際相手が暴力をふるうのはよく聞く話で、今は精神がこどもなのか、動画に撮ったり、考えられません。子供が邪魔だと言う環境になる場合、殺させる前に施設で保護する方法をもっと積極的にお願いします
152	10 歳～19 歳	とにかく気軽に話が出来る事が大事
153	40 歳～49 歳	コロナで子育て中の親が孤立しているので電話や訪問等で愚痴や心配事等話せる機会があった方が良いのかなと思う。コロナがなかったら児童館や子育てサロンに行けないので。
154	60 歳～69 歳	児童虐待では家庭の環境を周りが把握出来ていない事が多いと思います。昔は家庭訪問の際に先生が時間をかけて話を聞いていましたし家庭事情をよくわかっていました。毎日接する先生にわかって頂くのが1番いいと思います。そこから役所との連携を強化すれば助かる子供がいると思います。あとは子供の教育が必要だと思います。
155	30 歳～39 歳	子育てに行き詰まった時、夜中でも気軽に SNS で相談できる様になってほしい。なかなか相談するのに電話等はかけにくい。
156	60 歳～69 歳	虐待とか疑われたらまず警察とか連絡して家の中に踏み込む体勢が必要では。里親は私たちは高齢だしなかなか難しいかなと
157	40 歳～49 歳	経済的なこと、特に特性のある子供への対応が大変な人が、虐待に走ったり、子供の将来を憂いたりして病んでしまうことが多いと思います。
158	40 歳～49 歳	支援というか、昔のような地域の寄り合いや交流の場があれば違うのかな？程度には思います。
159	30 歳～39 歳	無くならない児童虐待に毎回心が痛くなります。難しいかもしれませんが、実際子育てをしてみて感じたのが、学校で性教育よりも子育てについての勉強を増やしてほしいと思いました。夫が言っていたのですが、男はおまごをしないから、子供の扱い方なんか女よりさっぱりわからない。夜泣きをする意味もわからない。子供と触れ合うのは初めてだから、そもそも扱い方が判らないので、尚更連れ子なんかじゃ虐待しちゃうんだと思う。と。それを聞いて、確かになあと思いました。妊娠中にある育児教室は男性側が仕事があったり、女が覚えてれば大丈夫と言う他人事みたいな空気もまだあります。なので高校時代などに、男女とも少しでも人間を育てていくと言う意識を勉強出来ていたらなと思いました。回答が見当違いでしたら申し訳ありません。
160	40 歳～49 歳	虐待を疑われるような不登校の子供のフォローを行政と学校が連携してほしい。
161	40 歳～49 歳	数日前の読売新聞で里親の記事が載っていました。里親や里子の気持ちを汲み取らない行政のあり方の問題が載っていました。（里親の妻が軽度の認知症を患い里子を別の里親に。里親と里子は引き離して欲しくなかった） まずは行政が里親と里子の気持ちに寄り添うことが大切だと思います。
162	30 歳～39 歳	親が孤立しないことが一番大切だと思います。誰かにこんなことがあった、などと話ができるできないではだいぶ世界が違う。話したい人は自分で話に行くことができるけど、本当に困っている人はそういう場所が機会があると知っていても話にはいけない子供のためならきっと動ける人は多いから、子供の定期健診などを増やしたりしてそこを利用して親の話を聞き出す機会を増やすのはどうかと考える
163	70 歳以上	大人が、何気なく言葉を かわせる地域を作って欲しい。
164	30 歳～39 歳	水曜日に親子で集える施設が欲しい。
165	70 歳以上	相談に出向いたとしても公的機関の受け皿に当てはまらなると支援から漏れていく人が少なからずいます。困難を抱える人の背景を理解し、偏見を持たないで聴いてあげてほしいです。様々な事件があっても、人は意外に関心を持たないで、他人事と捕らえているのだと思います。隣人に関心を寄せることを大切にしたいです。

166	30 歳～39 歳	公園に監視カメラの設置と、ベンチを増やし、遊具のメンテナンスをしてほしいです。また、イジメ、食あたり防止の為に小中高、学校は給食にしてほしいです。
167	30 歳～39 歳	里親制度に興味があるが、知る機会が少ない。子育て中の保護者向けに、園や学校の取り組みの一環として、保護者会などで周知をする機会などを作ってくれとありがたい。仕事をしながら、子育てをしていると、日々時間がないので、必要な時に抱き合わせで学べる場があると参加しやすい。自分の子どもたちと一緒に育てられるように、もっと敷居を低くしていくべきだと思う。
168	70 歳以上	もう少し若ければ協力したいです
169	30 歳～39 歳	虐待しても親といのが一番だとよう考えを変えなければならないと思う。日本は家族や血のつながりを重視しすぎているので余計な負担がかかっている。少しでも虐待を疑われる時は積極的に介入する必要がある。家庭に任せるから弱者は声をあげられない。虐待は犯罪とゆうことを教えて、引き離すこと、赤ちゃんでも1人の人間として守ってあげるべきです。とにかく子供を優先にするべきです。
170	60 歳～69 歳	子供はそれぞれ難しい
171	40 歳～49 歳	望まぬ妊娠、出産をしてしまった後、子育てする事が出来ない子供の受け入れ先の設立、または案内。
172	60 歳～69 歳	市役所の定期的なフォロー（状況把握の上フォロー）体制の確立が必要に思います。気持ちは我が子でも、実際は---何か問題が発生した時のフォローが大事だと思います。
173	20 歳～29 歳	ひとり親で他のひとり親の方達と知り合えるような機会。ママ友はいるが、きっかけはベビータムとヨチヨチタイムで。 ひとり親ではない方がほとんど。できれば同じひとり親で知り合える機会があると相談しやすく、心強い。
174	40 歳～49 歳	子育てで行き詰まった時に気軽に相談出来る人は少ないと思うので支援する側から定期的にアプローチをして、関係を作り何かあった時に連絡できる人がいれば親は安心感が出来ると思います。
175	20 歳～29 歳	子育ては孤独です。が、コロナ禍で更に孤独感が増すような気がします。私自身もずっと家で子と2人きり家にこもっていると、気分も塞がるような気がするので、いきたいときにすぐに行ける場所が近くにあるといいなとおもいます。
176	20 歳～29 歳	もっと保護者の心身をサポートできる機関があることを知ってもらう必要があると考える。あまりにも社会に浸透してなさすぎと考える。
177	40 歳～49 歳	同じ歳の子の現状を交換してないと自分の子だけが出来ていないとか、こんな時にこんな返しをすとか知ってないと親の心情が不安定になる時がある。
178	70 歳以上	子供が産まれる前に育てる気持ちがあるのかどうか、を確認して子供が産めない方が育てたいと願う人が自分の子どもとして戸籍にいれることが出来れば大きくなった時に傷付かないのでは？親も子どもも幸せになれるのではないのでしょうか～悲惨な虐待を防ぐために。
179	40 歳～49 歳	子供は目に入れても痛くないという言葉があるけれど、本当に入れたら痛いに決まってて。そのくらの愛情や思いがあるってことの表現で。それを知ってる事をふまえていたら…それを毎日感じながら生活していたら…。虐待など起きないのにと常々思います。そんなことすら知らないなら別ですけど。
180	40 歳～49 歳	市議会議員による各地域での巡回啓発活動
181	40 歳～49 歳	子育ては母親だけするものではない。みんなでするもの。手を借りること。アドバイスを素直に聞ける環境。
182	40 歳～49 歳	ニュースを見ていると、虐待の疑いがあっても深く切り込めない事情があったりして、小さな命を救えない事があるのを目の当たりにしてしまうと、結局、何をしてもダメなのかと思ってしまいます。どうにか、小さい子供が虐待など受けずに、普通に生きていけるようになればと思います。
183	50 歳～59 歳	虐待する精神(引きこもり、不登校を含む)は、そもそも幼少からの教育と親の愛情の深さ浅さだと思います。共働きせず母親が三つ子の魂に寄り添える環境(夫の収入)が一番大切な事だと思います。
184	30 歳～39 歳	里親制度に興味があり、旦那に話しをしたことがあるが、旦那の知識に偏見がある気がする。子どもに問題があって、大変だと思うし、自分の子どもたちを第一に思ってる。
185	40 歳～49 歳	すべてではなくても、お金で解決できること（相談員の配置など）は多いと感じます。経済的な不安が解消されれば、気持ちに余裕も生まれる。すべての虐待をいっぺんに解決はできません。少しでも減らそうと思うなら、時間とお金をかけることができるかだと思います。
186	60 歳～69 歳	地域、自治体がその地域で暮らす子供達にもっと関心を寄せる必要があるのでは？
187	60 歳～69 歳	マンション等を含む自治会の活動の中で、子供同士、親同士、祖父母同士、隣人同士がさらに皆さん達が気軽に交流できる行事やイベントを市役所の支援も得ながら行っていければ、孤立した人達が少しずつ笑顔になれる機会が増えると思います。個人情報保護が重視される今の社会だからこそ、「向こう三軒両隣」の関係は残していただきたいと実感しています。
188	40 歳～49 歳	虐待に関して。学校や市役所、子家センなどが持つ情報を警察も共有できたらな、と思う。警察が、積極的に介入していく必要がある。

189	60 歳～69 歳	どういう状況が虐待をつくるかとか虐待を受けている子供の様子とか会社上層部やジジババの世代とかにもうるさいほど知らせる。現実に出会って驚きながらも行動できるように。また、親は孤独でないことや究極のとき、店の人でもどんな人にでも相談して助けを求めてよいのだと充分声かけをし、地域もそんな雰囲気をもせる。家庭の問題だから入れない、、、は、今はもう危険と思う。関わりかたはきつとあるはず。ひな形に合わすのではなく、その人その場面にあわせて。
190	40 歳～49 歳	虐待は中々見抜けたり気づく事が難しいと思っています。助けを求める子供達に対して安心安全場所のマップ作成、加害者に対しての法改正が必要だと思っています。
191	60 歳～69 歳	児童虐待のニュースに心が痛みます。子どもは地域の宝物、近くに、おせっかいやきのおばちゃん、おばあちゃんがいたら、ちょっと子どもを見ってくれる人がいたら、少しは違ったんでは…「しんどいから、少し助けほしい」って声を聞いてあげてほしいし、回りに伝えてほしいです。高齢化が進んでますが、だれかの役にたちたいと思ってる高齢者も多いと思います。育児経験、人生経験の豊富な高齢者と子育てに悩んでる若い世代とうまくマッチングできたらいいのになと、思っています。
192	40 歳～49 歳	親の心の教育や精神の落ち着かせ方などを高校生くらいから授業にいれるか、必ず学ぶ事をしていった方がいいと思う。国がやってほしい。心のゆとりが持てるようになれば虐待は減るのでは？